

いざというときに



01 緊急時の連絡・通報先

事件・事故

局番なしの
TEL **110**

吹田警察署 TEL 06-6385-1234 (代)

電話の故障 TEL 局番なしの113

吹田市消防本部 TEL 06-6193-0119

ガスもれ通報専用 TEL 0120-5-19424

吹田市水道部 TEL 06-6384-1251 (代)

吹田市役所 TEL 06-6384-1231 (代)

電気のトラブル TEL 0800-777-3081

火事・救急

局番なしの
TEL FAX **119**

火事的时候は

- ①火事です。家が燃えています。
- ②場所は〇〇町〇〇丁目〇番〇〇号です。
- ③〇階建ての〇階です。
- ④わたしは〇〇(名前)です。
- ⑤電話番号は〇〇〇〇・〇〇〇〇です。



救急車を呼ぶときは

- ①救急車が必要です。
- ②場所は〇〇町〇〇丁目〇番〇〇号です。
- ③病人・けが人の容態、年齢、性別を伝える。(事故の場合は事故内容も)
- ④わたしは〇〇(名前)です。
- ⑤電話番号は〇〇〇〇・〇〇〇〇です。

※救急車の適正な利用をお願いします。

救急病院

重症患者への対応などで受診できない場合があります。事前に各病院に問い合わせてください。小児科の初期救急外来は豊能広域こども急病センターで診察します。

市立吹田市民病院

TEL 06-6387-3311 FAX 06-6380-5825 岸部新町5・7

診療科目 ●内科 ●小児科(2次救急) ●外科
●整形外科 ●脳神経外科

受付時間 小児科を除く救急患者は24時間受け付けます。
小児科の受付時間は火・水・木・日曜日の午前7時～午前9時、月～金曜日の午後5時～午後7時、土曜日の午前9時～午後2時30分

済生会吹田病院

TEL 06-6382-1521 川園町1・2

診療科目 ●内科 ●小児科(2次救急) ●外科
●整形外科 ●循環器内科

受付時間 小児科を除く救急患者は24時間受け付けます。
※患者の重症度により診察の順番が変わります。

済生会千里病院

TEL 06-6871-0121 津雲台1・1・6

診療科目 ●内科 ●外科 ●救命救急センター

受付時間 救急患者は24時間受け付けます。
※患者の重症度により診察の順番が変わります。

大和病院

TEL 06-6380-1981 垂水町3・22・1

診療科目 ●内科 ●外科

受付時間 午前9時～午後5時
夜間、祝・休日は事前に問い合わせてください。

医療法人徳洲会 吹田徳洲会病院

TEL 06-6878-1110 FAX 06-6878-1114 千里丘西21・1

診療科目 ●内科 ●外科 ●循環器内科 ●消化器内科
●心臓血管外科 ●脳神経外科 ●整形外科

受付時間 救急患者は24時間受付しています。

休日急病診療所

TEL 06-6831-6700 FAX 06-6831-6733 青山台4・31・20

診療科目 ●内科 ●小児科 ●外科 ●歯科

受付時間 日曜日、祝・休日、年末年始
午前9時30分～午前11時30分、午後1時～午後4時30分

豊能広域こども急病センター

TEL 072-729-1981 箕面市萱野5・1・14

診療科目 ●小児科(中学生以下)

受付時間 [月～金曜日]午後6時30分～
[土曜日]午後2時30分～
[日曜日、祝・休日、12/29～1/3]午前8時30分～
※いずれも翌午前6時30分まで

⚠けが、やけど、眼・耳・歯の病気、異物の飲み込みは診察できません。

小児救急電話相談(#8000)

小児科医の支援体制のもと看護師が相談に応じます。子どもの急病時、病院へ行くべきか判断に迷った時に利用してください。緊急性が高い場合は、119番を利用してください。

携帯・固定電話(プッシュ回線) TEL #8000

固定電話(IP・ダイヤル回線) TEL 06-6765-3650

受付時間 午後7時～翌朝8時



救急安心センターおおさか(救急医療相談)

「病院に行くべきか」「救急車を呼ぶべきか」「応急手当ての仕方がわからない」などの相談に、医師、看護師、相談員が応じます。緊急性が高い場合は、直ちに救急車が出動します。

携帯・固定電話(プッシュ回線) TEL #7119

固定電話(IP・ダイヤル回線) TEL 06-6582-7119

受付時間 24時間365日体制

緊急時には
迷わず
119番を!

02 病気・けがをしたら

- 1 緊急を要しない場合は、地域の診療所(かかりつけ医)を受診しましょう
- 2 夜間・休日など、翌日まで待てない場合は、休日急病診療所や市立吹田市民病院などの救急病院や、豊能広域こども急病センターを受診しましょう
- 3 急激に症状が悪化した場合や、緊急性がある場合は、迷わず救急車を呼びましょう
- 4 病院に受診すべきか、どの医療機関に行ったらよいかわからない場合は、電話案内を利用しましょう



症状が重い場合

- 激痛(腹痛、頭痛など)がある
- 意識がない
- けいれんが止まらない
- 出血が激しい
- 呼吸が極めて困難になっている

救急車を呼ぶ **119** 番

緊急時・困ったときの電話案内

適切な医療機関がわからないとき

24時間対応

- ▶ 救急安心センターおおさか
TEL #7119 (プッシュ回線) か TEL 06-6582-7119
- ▶ 大阪府救急医療情報センター
TEL 06-6693-1199

夜間の子どもの急病時、病院へ行ったほうが よいか判断に迷ったとき

午後7時～翌朝8時

- ▶ 小児救急電話相談
TEL #8000 (プッシュ回線) か TEL 06-6765-3650

誤飲(公益財団法人 日本中毒情報センター)

24時間対応

- ▶ 家庭用洗剤、医薬品を誤飲したとき
「大阪中毒110番」… TEL 072-727-2499
- ▶ たばこを誤飲したとき(音声テープによる情報提供)
「タバコ専用電話」… TEL 072-726-9922
- ⚠ 異物誤飲(プラスチック、石、ビー玉など)や食中毒、慢性の中毒、
医薬品の副作用は相談できません。

緊急でないと思われる場合

かかりつけ医に相談しましょう。場合によって病院受診となります。かかりつけ医に連絡がつかない場合、症状に応じた対処方法や判断の目安となる情報をホームページなどで調べてみましょう。

日本小児科学会
こどもの救急
ホームページ▶



大阪府
小児救急
ホームページ▶



医療
情報ネット▶



すいた年輪
サポートナビ▶



上手な医療機関のかかり方

1 かかりつけ医を持ちましょう

かかりつけ医とは、自分や家族の健康状態を把握してくれる身近な診療所などの医師のことです。いつも同じ医師を受診していれば、これまでにかかった病気や自分の体質などを踏まえて、適切な診療をしてもらえます。専門的な治療や検査、入院が必要なときは適切な病院を紹介してもらうことができ、訪問看護やヘルパーなどの介護保険サービスを受ける際に相談することもできます。



2 かぜなどの軽症の場合は、まずかかりつけ医を受診しましょう

軽度の患者が病院に集中しすぎてしまうと、救急や重症の患者の治療が遅れてしまうことが心配されます。専門的な治療を必要とする人や救急患者のために、かぜなどの軽症の場合は、まず地域の診療所などのかかりつけ医を受診するようにしましょう。

3 診療所などのかかりつけ医と、専門的な検査、入院治療のできる病院の役割の違いを理解し、上手に医療機関にかかりましょう

In case of emergency





03 災害発生時

問 危機管理室 TEL 06-6384-1753 FAX 06-6369-6080

災害時の行動

●頭を守ることが第一

- ☐ 姿勢を低くして頭を守りじっとする。
- ☐ 揺れがおさまってから、慌てず火の始末
- ☐ 揺れがおさまったら避難ルートを確認



●避難の流れを知っておこう

- ☐ 家の倒壊や火災の危険があれば一時避難地や広域避難地などの広い場所へ避難
- ☐ 自宅で生活ができる状態なら、自宅に戻り在宅避難。自宅で生活が困難な状態なら、避難所へ避難

●一時避難地(地震)

余震などの2次災害に備えて、自主的に避難するところです。

●広域避難地

延焼火災などの危険性があるとき、市職員や警察官、消防職員の指示・誘導により避難するところです。

●避難所

地震などにより家屋が全半壊、全半焼したときや風水害のときに、市が必要に応じて開設するところです。災害に関する情報の提供や市民からの情報収集を行います。

災害用伝言ダイヤル(171)について

大災害に際し、被災地との通話が困難になった場合、災害用伝言ダイヤルが使用できます。

171 をダイヤルした後、
ガイダンスに従ってください。



災害用伝言板サービス・web171

災害発生時などに、携帯電話を利用して安否情報を登録でき、携帯電話やパソコンから確認することができます。

NTTドコモ



KDDI(au)



ソフトバンクモバイル



web171



災害用伝言ダイヤル、災害用伝言板体験デー

毎月1日と15日、1月1日～3日、8月30日～9月5日(防災週間)、1月15日～21日(防災とボランティア週間)。もしものときのために試してみてください。

04 被災したら

り災証明書

火災により被害を受けたとき、税金の免除や保険金の請求などのため、り災証明書を申請してください。手数料300円が必要。

問 消防本部警防救急室

TEL 06-6193-0102 FAX 06-6193-0100



税や保険料などの減免

災害で被害を受けたとき、その程度に応じて税・保険料などの減免があります。

問 市民税課

TEL 050-1721-2523 FAX 06-6368-7344

問 資産税課

TEL 050-1721-2751 FAX 06-6368-7344

問 国民健康保険課

TEL 050-1807-2183 FAX 06-6368-7347

問 市民課 国民年金担当

TEL 050-1807-2219 FAX 06-6368-7346

災害見舞金

火事や風水害などの被災者に、災害見舞金・災害弔慰金を支給します。故意か重過失により発生したものは除きます。災害発生から1年以内に申請してください。

災害見舞金

[全焼・全壊]1世帯5万円 [半焼・半壊]1世帯3万円
[床上浸水]1世帯3万円
[90日以上入院の傷害]1人3万円

災害弔慰金

[死亡]1人5万円

問 生活福祉室 TEL 06-6384-1334 FAX 06-6368-7348

New! 吹田市総合防災センター (DRC Suita)

DRCは市北部の消防機能や災害時の活動拠点のほか、土木部や教育センターの機能を有した複合施設として、2024年3月、阪急南千里駅前にオープンしました。



📍 佐竹台1丁目6-3

吹田市北消防署 TEL 06-6872-0766

吹田市土木部 TEL 06-6872-1651

吹田市立教育センター TEL 06-6170-1575

05 交通事故にあったら

交通事故・運転経歴の証明書

交通事故証明書や無事故・無違反証明書、累積点数等証明書、運転記録証明書、運転免許経歴証明書を発行します。

問 自動車安全運転センター大阪府事務所
TEL 06・6909・5821



06 防災の取り組み

消防相談

地域や自治会、マンションなどで、防火映画会や消火訓練、救急講習などを開催するとき、最寄りの消防署で相談に応じます。

問 消防本部
TEL 06・6193・0119 FAX 06・6193・0101

救命講習会

AED(自動体外式除細動器)を使った応急手当てを行えるよう、心肺蘇生法を身に付けましょう。南・北・西・東消防署などで定期開催します。出前講座も可能。無料。

問 警防救急室(救急啓発グループ)
TEL 06・6193・1118 FAX 06・6193・0100

防災チェックリスト

非常持ち出し品と非常備蓄品に仕分けして備えましょう。※必要なものに ☒ チェック

非常持ち出し品

避難時にすぐ取り出せる
場所に用意するもの

- ☐ 携帯ラジオ
- ☐ 携帯電話充電器
- ☐ 懐中電灯
- ☐ 笛(ホイッスル)
- ☐ 手袋
- ☐ 筆記具
- ☐ ビニールシート
- ☐ 眼鏡
- ☐ 貴重品(マイナナンバーカード・母子健康手帳など)



- ☐ 非常食・水
- ☐ 耐熱ラップ
- ☐ ビニール袋
- ☐ マスク
- ☐ 下着
- ☐ 携帯トイレ
- ☐ ウェットティッシュ



- ☐ ぬいぐるみ
- ☐ 雨具
- ☐ 地図



- ☐ 救急用品・常備薬
- ☐ 水タンク
- ☐ 毛布、タオル
- ☐ 使い捨てカイロ
- ☐ 使い捨ての皿、コップ
- ☐ カセットコンロ・ガスボンベ



非常備蓄品

災害から復旧する
までの数日間を支
えるもの

家族構成・年齢によって必要なもの・量は異なります。
何が必要かを考え、用意しましょう。
防災ブックで詳細をチェック! ▶▶▶



いざというときに
▼交通事故にあったら／防災の取り組み